



# ichinomiyaen

社会福祉法人児童愛護会 特別養護老人ホーム一宮苑

## 35号

発行 社会福祉法人児童愛護会特別養護老人ホーム一宮苑  
千葉県長生郡一宮町一宮 389

TEL 0475 (42) 1180 FAX 0475 (42) 1182 ichinomiyaen@mail.goo.ne.jp

わたしたちは、利用者の皆様のその人らしい生活を大切にし、笑顔のあふれるぬくもりある生活ができるよう応援します。

一宮苑基本理念



## 中庭にて

空も澄み渡る日の午後、ご利用者の皆様と中庭にて藤やつつじを鑑賞しながらお茶を楽しみました。

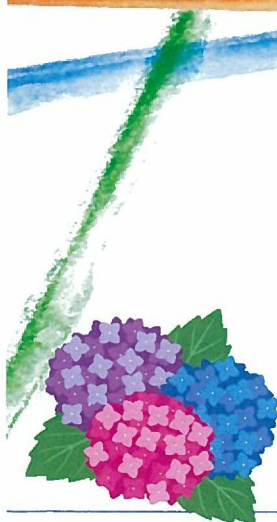
今年は一気に気温が上がり、暑い日差しの中でしたが、皆さん口々に「外に出るのは良いね」「花がきれいに咲いているね」などとても楽しそうに話をされていました。

普段あまりご自分の席から離れようとされない方も「今日は行ってみようかしら」と出てこられ、明るい表情で気持ちよさそうにされていました。

また、外で召し上がるおやつはいつもよりおいしく感じられたようでした。

中庭を散歩され、咲いている花をご覧になったり花に触れたり青空をご覧になったりと、外の空気を十分に味わい、良い気分転換となった様子でした。

介護福祉士 茂木 養子



# 施設長だより

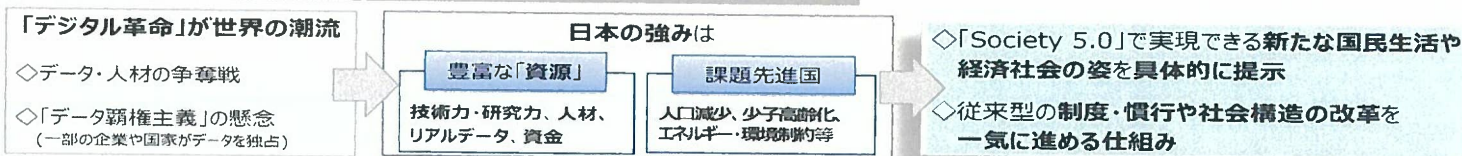
日本経済全体の生産性の底上げを図るため、様々な施策を講じることとした「未来投資戦略2018」。この半年間の検討を踏まえて各種の施策の着実な実施を図りつつ、成長戦略のスコープとタイムフレームを広げて、第4次産業革命の技術革新を存分にに取り込み、「Society 5.0」を本格的に実現するため、これまでの取組の再構築、新たな仕組みの導入を図るにあたり資料の基盤づくり・プロジェクトが打ち出された。

## 未来投資戦略2018（案）概要

－ 「Society 5.0」「データ駆動型社会」への変革 －

資料3-1

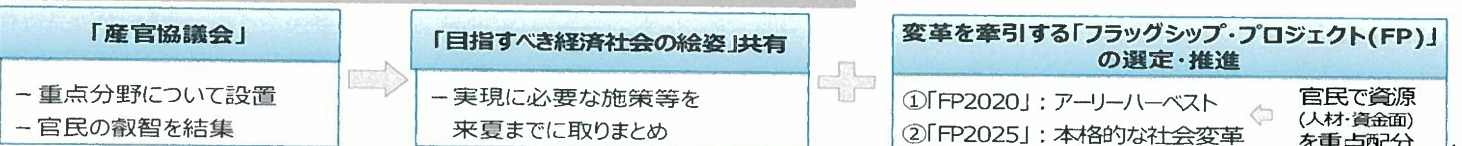
### 基本的な考え方



### 第4次産業革命技術がもたらす変化／新たな展開：Society 5.0

<p><b>「生活」「産業」が変わる</b></p> <p>①自動化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇移動・物流革命による人手不足・移動弱者の解消（自動運転、自動翻訳など）</li> </ul> <p>②遠隔・リアルタイム化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇地理的・時間的制約の克服による新サービス創出（交通が不便でも最適な医療・教育を享受可能）</li> </ul>	<p><b>経済活動の「糧」が変わる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇20世紀までの基盤「エネルギー」「ファイナンス」</li> <li>→ブロックチェーンなどの技術革新で弱み克服</li> <li>◇デジタル新時代の基盤良質な「リアルデータ」</li> <li>→日本の最大の強みを活かすチャンス</li> </ul>	<p><b>「行政」「インフラ」が変わる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇アナログ行政から決別</li> <li>－行政サービスをデジタルで完結</li> <li>－行政保有データのオープン化</li> <li>◇インフラ管理コスト<small>（設備・メンテナンス）</small>の劇的改善</li> <li>質の抜本的向上</li> </ul>	<p><b>「地域」「コミュニティ」「中小企業」が変わる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇地域の利便性向上 活力向上（自動走行、オンライン医療、IoT見守り）</li> <li>◇町工場も世界とつながる</li> <li>◇稼げる農林水産業 若者就農</li> <li>◇中小企業ならではの多様な顧客ニーズへの対応</li> </ul>	<p><b>「人材」が変わる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇単純作業や3K現場でAI・ロボットが肩代わり</li> <li>◇キャリアアップした仕事のチャンス</li> <li>◇ライフスタイル/ライフステージに応じた働き方の選択</li> </ul>
--	--	---	--	---

### 今後の成長戦略推進の枠組

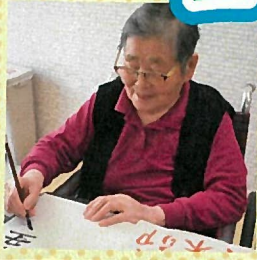


from

新年度が始まり早3ヶ月が過ぎました。給食部門としては今年度も、月に1回の行事食提供とご利用者からリクエストメニュー等があった場合は、随時献立に反映させていけるようにしたいと思っております。一宮苑の給食理念にも掲げておりますが「利用者の皆様が笑顔になれるような安心で美味しい食事の提供」を目指して厨房職員一同頑張りますので、今年度もよろしくお願いいたします。



# 書道クラブ



毎月第3月曜日に小林先生による書道クラブを行っています。

筆を手に、「今日は何を書こうかな～」と考え、先生と相談しながら季節に合った言葉を選んで書いています。



久しぶりの書道で自信なさそうに書く方もいれば、慣れた手つきでサラサラと筆が進む方もいます。なかなか書くことができない方には先生が手を添えて下さり一緒に書いていました。書き終わると、自信作を選んで

いただき廊下に掲示させていただきますので、来苑の際には是非ご覧になってみて下さい。



# マッサージ



6月、待ちに待った富田鍼灸師さんが来苑されました。

年3回ほどお来しいたいでいますが、毎年大好評です。

「ちょうどマッサージをしてもらいたかった」「また来てくれるのを待っていたよ」と皆さん笑顔がみられていました。

特養のご利用者やケアハウスの入居者、職員もマッサージをしていただき、リフレッシュができて今回も皆さん大変満足された様子でした。



# 運動会

青松学園の春季運動会に今年も参加しました。当日は雨予報でありましたが、午前中は何とかお天気も持ちこたえたため、開催に至りました。

玉入れとパン食い競争に参加し、皆さん熱心に、夢中になりながら競技に参加されていました。



# 防災訓練

今年度に入り、日中の火災を想定した避難訓練を実施しました。この日は消防署に立ち合いをお願いし、通報訓練も併せて行いましたので、より一層緊張感のある訓練となりました。

実際に訓練を実施すると反省点が多く挙がりました。また、参加されたご利用者からもご意見をいただき、改めて気づいた点が多々ありました。

日本各地で地震が頻発している状況もありますので今後も訓練を重ね、不測の事態に備え施設としても尚一層の取り組みをしていきたいと思います。



# デイサービス

みなさんこんにちは。デイサービスに入職して7年目を迎えます。まだ入りたての頃、ご利用者から「慣れた？」と気遣いの言葉をかけて頂いたことを先日のように覚えています。

デイサービスでは「納涼祭」「運動会」など様々な年間行事を行っています。ご利用者楽しんで頂きたく、職員が歌や踊りを披露しています。昨年のクリスマス会の際には職員が関取に扮したところ、大変喜ばれ笑い声が響き渡りました。ご利用者の笑顔を引き出すため、日々試行錯誤し企画を考えています。送迎の車中など、ご利用者同士で行事の話題をされているのを耳にすると、とても嬉しく感じます。今後もご利用者が毎日笑顔で過ごせるよう明るく楽しく笑顔で頑張ってい

たいと思います。

また、生活相談員、看護師、機能訓練指導員、介護員が力を合わせご利用者の自立に向けて少しでも手助けができるよう、日々取り組んで参ります。

介護員 京久保 文枝

## 今年度の行事予定

- 4月 お茶会
- 8月 納涼祭
- 9月 ハゼ釣り
- 10月 秋季運動会
- 12月 クリスマス会
- 2月 節分豆まき



### ケアハウス

## 挿の木ホーム

うらかな陽気の中、御宿海岸にある月の砂漠記念館へ「つるし雛」の見学に行ってきました。御宿までのドライブでは、外の景色を眺めながら会話も弾んでいらっしやいました。月の砂漠記念館に到着し、早速館内へ入ると色とりどりのつるし雛がたくさん飾られており、「わあ、すごいね！見事だね！」と口々に歓声が上がりました。皆様思い思いにつるし雛の近くへ寄り、じっくりと興味深くご覧になっている姿が印象的でした。どの雛にも細かい手仕事が施されていてとても感心されている様子でした。今後もこのような機会をたくさん設けて皆様に楽しんで頂けるようなレクリエーションを企画していきたいと思ひます。

相談員 堂山 恵美



## 編集後記

広報誌三十五号、お楽しみ頂けますようにお願いいたします。

梅雨の憂鬱な空気を吹き飛ばすようなご利用者の笑顔をお届けできればとの思いで作成しました。

先日、一宮町男性最高齢の方が百四才の誕生日を迎えられました。夏には最高齢女性の方の誕生日を控えており、ご利用者の皆さんと一日一日を共に過ごせることの喜びを感じている今日この頃です。

季節の変わり目です。皆様も体調崩さぬようお気を付け下さい。

堂山 恵美  
杉浦 雅俊  
佐貫田 寿々世

